

会 告

2022 年度総会・研究発表会等について

3年ぶりになりますが、会場に集ってディスカッションする形式の研究発表会を開催します。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、オンライン開催への変更もあります。オンライン開催に変更する場合は、10月上旬までにご連絡いたします。

1. 会場： プラザおおるり
静岡県島田市中央町5番の1 TEL：0547-36-7222
(JR東海道線島田駅北口より徒歩7分、島田市役所の向かい)
URL: <http://www.machi-shima.com/plaza.html>
※ 会場には駐車場がありません。民間のパーキングをご使用ください。

2. 期日： 2022年11月8日(火)～9日(水)
- ・ 講演発表会 2022年11月8日 9:30～17:00
2022年11月9日 9:30～17:00
 - ・ 総会(議事、表彰式) 2022年11月8日 14:30～15:30
 - ・ 理事会 2022年11月8日 13:00～14:00
- * 講演発表会の開催時刻は講演申込み件数により、上記範囲内で決定いたします。

3. 締切りスケジュール
- ・ 講演申込み 2022年8月5日(金)
 - ・ 講演要旨原稿送付(必着) 2022年8月19日(金)
 - ・ 参加登録 2022年9月20日(月)
 - ・ 参加費振込 2022年10月14日(金)

4. 講演申込み方法

- (1) [講演申込 e メール書式] に従って必要事項を記入し、eメールで申込んでください。宛先は shizuoka2022@chagakkai.ec-net.jp です。このeメールの情報により講演プログラムを印刷します。タイトルや発表者氏名、所属に間違いがないことを確認してください。
- (2) 発表者は原則として会員に限ります。ただし、連名の場合はそのいずれかが会員であれば了承します。なお、講演申込みは会員が行うこととします。
- (3) 講演は運営の都合上、会員1名につき2講演までに制限させていただきます。

5. 講演要旨原稿

別記、要旨作成要領に従って、原稿講演要旨を2部、日本茶業学会事務局宛に郵送してください(締切り日必着)。

6. 参加登録および参加費振込み方法

- (1) [参加登録 e メール書式] に従って必要事項を記入し、e メールで申し込んでください。宛先は shizuoka2022@chagakkai.ec-net.jp です。
- (2) 締め切り後の参加登録の場合は、講演要旨を受け取れない場合があります。
- (3) 本年度は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、会場での当日払いは受け付けません。
- (4) 発表会参加費を 10 月 14 日までに送金してください。なお、事前振込みされた場合にも日本茶業学会の領収書が必要な方は、個別に日本茶業学会事務局まで連絡してください (TEL・FAX 0547-45-0024, jimukyoku@chagakkai.ec-net.jp)。
- (5) 研究発表会には参加せず、講演要旨集のみを希望される方には、会員 1,500 円、非会員 2,500 円 (いずれも送料込み) でおわけします。9 月 20 日までに日本茶業学会事務局までご連絡ください。
- (6) 参加費

	発表会参加費 (講演要旨代含む)	
	会員	非会員
事前振込み	3,000 円	4,500 円

※ 本年度は事前振込みのみです。

- (7) 振込方法
銀行名 ゆうちょ銀行
振替口座 00880-2-126667
加入者名 日本茶業学会研究発表会
なお、会員には振込取扱票を 9 月下旬 (予定) にお送りしますので、参加費の振込みは 10 月 14 日までにお願いします。

7. 講演について (使用する PC の詳細につきましては、後日ホームページで案内します。)

- (1) 発表時間は質疑を含め 15 分とします。
- (2) 発表方法は PC プロジェクターとし、各自で操作してください。
- (3) プロジェクターに接続する PC は会場に用意します (OS は「Windows10」、プレゼンテーションソフトは「PowerPoint」を予定しています。Adobe PDF も使用できます。詳細は学会ウェブサイトでお知らせします。)
- (4) 講演者は、プレゼンテーション用のファイルを USB メモリーまたは CD で持参し、休憩時間に各自で発表会場の PC にインストールし、正常に投影されることを確認してください。USB メモリーを使用する場合、複数の方が USB メモリーを介して PC を使用するため、ウイルス感染の危険性があることをご承知ください。書き込み防止 (ライトプロテクト) を推奨します。
- (5) PC の持ち込みも認めますが、事前に日本茶業学会事務局への連絡が必要です。

8. 日本茶業学会事務局の住所、連絡先および URL

〒428-0039 静岡県島田市金谷猪土居 2769 農研機構金谷茶業研究拠点内

日本茶業学会事務局

TEL・FAX : 0547-45-0024

e-mail : jimukyoku@chagakkai.ec-net.jp

URL : <http://chagakkai.ec-net.jp>

追加案内やプログラム等は、10 月上旬に上記ウェブサイトでお知らせする予定です。

講演申込 e メール書式

メールの件名：(Subject:)に「講演申込み」と記入し、下の例に従って、タイトル、氏名、所属名、分類、メールアドレスの順に e メール本文中に記入してください。添付メールは受け付けません。なお、講演申込みによりプログラムを作成しますので、講演要旨と同じタイトル、氏名、所属名としてください。申込みアドレス shizuoka2022@chagakkai.ec-net.jp

タイトル：日本茶園の持続的発展に関する一考察 氏名：○茶業太郎・製茶花子 1) ・緑茶次郎 2) 所属名：農研機構果樹茶業研究部門， 1) 金谷大学， 2) ○○茶園 分類：経営 メールアドレス：xxxxxx@xxx.xx.xx
--

- (1) タイトルや氏名の後には、全角の「:」を挿入してください。
- (2) 講演者の氏名の前に○を付けてください。
- (3) 共同発表者氏名の区切りには全角の「・」を使用してください。
- (4) 所属名の区切りには全角の「, 」を使用してください。
- (5) 分類は、「育種」「栽培」「土肥」「病虫害」「製茶」「成分」「経営」「その他」より選択してください。

参加登録 e メール書式

メールの件名：(Subject:)に「参加申込み」と記入し、下の例に従って、氏名、都道府県名、メールアドレス、所属名、会員・非会員の順にメール本文中に記入してください。申込みアドレス shizuoka2022@chagakkai.ec-net.jp

氏名：茶業太郎 都道府県名： メールアドレス：xxxx@xxx.xx.xx 所属名：農研機構果樹茶業研究部門 会員・非会員：会員
--

- (1) 氏名や都道府県名などの後には、全角の「:」を挿入してください。
- (2) 会員・非会員は「会員」「非会員」のいずれかを記入してください。

[別記]

日本茶業学会研究発表会講演要旨作成要領

日本茶業学会誌編集委員会

日本茶業学会研究発表会講演要旨の様式は下記のとおりです。これに従って資料の作成をお願いします。

1. 1 課題について A4 サイズ要旨 1 枚（横書き）にまとめる。上部に本文，下部に図表をまとめて記載することを原則とする。そのまま印刷されることを考慮して文字や図表は鮮明に表示すること。
2. 以下の書式で作成する。
上下マージン各 3.0 cm，左右マージン各 2.0 cm をとり，枠内に 46 行，46 文字（全角）とする。図表もこの枠からはみ出さないよう注意する。
3. 書き出しは先頭の 7 文字をあけ（講演番号を後で挿入するため），続いて「表題」を記入する。次いで行をかえて，「著者名」（連名の場合，間に・を入れる）を記入，さらに行をかえ「所属」をカッコ書きとする。著者名と所属は行の中央にくるように配慮する。さらに行をかえて本文を書き，所属と本文の間は 1 行あけとする。著者が連名の場合は，発表者の前に○を付ける。

表題，著者，所属，書き始めの例

（はじめの 7 文字あける。文字は明朝体 10 ポイントを推奨。）

□□□□□□□日本茶園の持続的発展に関する一考察

○茶園太郎・製茶花子 1)・緑茶次郎 2)

（農研機構果樹茶業研究部門， 1）金谷大学， 2）○○県茶業研究センター）

（名前と所属は中央に。所属と本文の間は 1 行あけ。）

最近 10 年の間に茶園土壌の強酸性化が急速に進んでいたことが 1996 年の実態調査から明らかになった。農家の施肥量の記録から，これらの現象が多量の窒素肥料の投入に起因することは明らかで，・・・・。

注意事項

1. 講演要旨は茶業研究報告の別冊として製本し，研究発表会の当日に参加者に配付します。発表会に参加しない会員および希望者には有料で配布します。
2. 講演要旨はそのまま A4 サイズ 1 ページとして印刷されるので，原稿はできるだけ見やすく仕上げてください。